

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2012年第15週  
(4月9日～4月15日)

- \* 2012年4月18日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
  - \* 今週は月報告(2012年3月)も掲載しています。

平成24(2012)年4月19日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話 : 03-3363-3213(直通)  
FAX : 03-5332-7365  
e-mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

# 全数把握対象疾患 報告数 2012年15週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)		
		12週	13週	14週	15週		15週	年累計	
一類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ペスト								
	マールブルグ病								
	ラッサ熱								
二類	急性灰白髄炎								
	結核	56	99	71	63	1,187	357	7,682	
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群 *1								
	鳥インフルエンザ(H5N1)								
三類	コレラ							1	
	細菌性赤痢	1	2			22	2	78	
	腸管出血性大腸菌感染症	1		2	2	12	15	211	
	腸チフス		1			4	1	10	
	パラチフス			1	1	4	1	7	
四類	E型肝炎	1		1		7	1	44	
	ウエストナイル熱								
	A型肝炎	1	1		1	6	3	43	
	エキノкокクス症							4	
	黄熱								
	オウム病							1	
	オムスク出血熱								
	回帰熱								
	キャサヌル森林病								
	Q熱								
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								1
	サル痘								
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	チクングニア熱								
	つつが虫病					1			61
	デング熱				1	11	2	43	
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)								
	ニバウイルス感染症								
	日本紅斑熱								
	日本脳炎								
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症								
	ベネズエラウマ脳炎								
	ヘンドラウイルス感染症								
	発しんチフス								
	ボツリヌス症								2
	マラリア			2			4		13
	野兎病								
	ライム病								
リッサウイルス感染症									
リフトバレー熱									
類鼻疽									
レジオネラ症				2	1	14	6	176	
レプトスピラ症					1	2	1	3	
ロッキー山紅斑熱									

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		12週	13週	14週	15週	年累計	15週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	6	1	2	2	50	6	229
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	2	1	1	1	15	2	52
	急性脳炎 *2			1		14	3	162
	クリプトスポリジウム症					1	1	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1	5	1	50
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1	1	8	3	88
	後天性免疫不全症候群	8	8	6	10	122	9	361
	ジアルジア症					3	2	12
	髄膜炎菌性髄膜炎							5
	先天性風しん症候群							
	梅毒	8		6	10	82	9	220
	破傷風		1			1	2	21
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					4		24
	風しん		2			17	4	122
麻しん	3	2			17	4	104	
2012/4/18集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 63件** 肺結核 31件、その他の結核 10件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 17件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 7件(うち5歳未満 2件)、20代 7件、30代 3件、40代 9件、50代 8件、60代 11件、70代 7件、80代 9件、90歳以上 2件、推定感染地は国内 61件、中国 1件、渡航先不明 1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**腸管出血性大腸菌感染症 2件** 無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO157 VT2 2件、年齢は5～9歳 1件、10代 1件、推定感染地は国内 2件(不明 2件)、推定感染経路はその他(不明) 2件であった。

**パラチフス 1件** 患者、年齢は20代、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染であった。

#### 〈四類感染症〉

**A型肝炎 1件** 患者、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

**デング熱 1件** 患者、年齢は30代、推定感染地は東ティモール又はインドネシアであった。

**レジオネラ症 1件** 肺炎型、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

**レプトスピラ症 1件** 患者、年齢は40代、推定感染地は国内(東京都)、推定感染経路はネズミからの感染であった。

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 2件** 腸管 1件、腸管及び腸管外 1件、年齢は40代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は性的接触 2件(異性間 1件、性別不明 1件)であった。

**ウイルス性肝炎 1件** B型、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 古典型CJD、年齢は70代であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件** A群、年齢は50代、推定感染地は中国、推定感染経路は創傷感染(外陰部)であった。

**後天性免疫不全症候群 10件** AIDS 4件、無症候キャリア 6件、AIDS患者の年齢は30代 3件、50代 1件、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 3件、40代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 7件、台湾 1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 9件(同性間 8件、異性間 1件)、不明 1件であった。

**梅毒 10件** 早期顕症梅毒Ⅱ期 3件、無症候梅毒 7件、年齢は30代 5件、40代 5件、推定感染地は国内 10件、推定感染経路は性的接触 10件(同性間 9件、異性間 1件)であった。

※ 第12週該当分として、〔五類〕麻しん 1件の追加報告があった。

※ 第14週で報告のあった、〔五類〕麻しん 1件は削除された。

# 定点把握対象疾患 報告数 2012年15週

定点種別	対象疾患	2012年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		12週	13週	14週	15週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	31	26	34	47	0.18	262	264
	咽頭結膜熱	59	31	28	34	0.13		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	386	365	325	457	1.74		
	感染性胃腸炎	2,020	2,171	2,311	3,003	11.46		
	水痘	351	256	246	206	0.79		
	手足口病	9	13	2	14	0.05		
	伝染性紅斑	28	33	34	31	0.12		
	突発性発しん	105	160	127	177	0.68		
	百日咳	4	2	10	6	0.02		
	ヘルパンギーナ	3	1	4	4	0.02		
	流行性耳下腺炎	44	46	49	48	0.18		
	川崎病(注1)	3	1	1	3	0.01		
	不明発しん症(注1)	14	19	18	13	0.05		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	4,952	3,414	1,881	1,585	3.81	416	419
眼科	急性出血性結膜炎				1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	10	16	9	16	0.42		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)		1				25	25
	無菌性髄膜炎	3	2		1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	15	14	10	16	0.64		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)							
	インフルエンザ入院(注4)	17	19	8	13	0.52		
2012/4/18集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。  
 (注2) 鳥インフルエンザを除く。  
 (注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。  
 (注4) 2011年36週より開始

### (今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。

### (小児科・内科定点医療機関からのコメント)

#### みなと区

- ・ 感染性胃腸炎36名中、ロタウイルス 18名、ノロウイルス 0名。

#### 墨田区

- ・ 感染性胃腸炎7名中、すべてロタウイルス。

#### 世田谷区

- ・ マイコプラズマ肺炎疑い 1名。アデノキット陽性 1名。
- ・ インフルエンザがほぼなくなったら、発熱を伴う嘔吐下痢が、保育園世代中心に増加。
- ・ 感染性胃腸炎25名中、ロタウイルス 12名。

#### 荒川区

- ・ 感染性胃腸炎27名中、ロタウイルス 11名。
- ・ 感染性胃腸炎19名中、病原性大腸菌O18 1名。

#### 南多摩

- ・ 感染性胃腸炎も多い週でした。
- ・ 手足口病 1才児 1名。

#### 多摩小平

- ・ 感染性胃腸炎18名中、ロタウイルス 8名。
- ・ 感染性胃腸炎31名中、ロタウイルス 18名、病原性大腸菌 10名、アデノウイルス 2名。
- ・ 感染性胃腸炎の症状を呈するお子様の人数が多くみられる。

※ インフルエンザの迅速診断結果及びコメントは13頁にまとめて記載しました。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2012年15週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	7		1	51	4			6	1	
～1歳	12	7	4	298	13			84	2	
1歳	22	8	29	678	49	7		70		1
2歳	5	5	28	375	32	2	2	9		
3歳		3	39	297	36	1	4	2		
4歳		2	59	239	21	1	4	1	1	1
5歳	1	3	77	202	23		5	1		1
6歳		2	52	118	12	2	3	2		
7歳		2	44	136	7	1	3	1		
8歳			39	83	6		1			1
9歳			21	79			4			
10～14歳			33	153	3		4	1		
15～19歳			1	37						
20～29歳		2	30	257			1		2	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	47	34	457	3,003	206	14	31	177	6	4
先週比	13	6	132	692	-40	12	-3	50	-4	

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月				2		
～1歳		1		19		
1歳	3	1	3	70	1	1
2歳	3		2	91		
3歳	9	1	1	123		1
4歳	5		2	120		
5歳	9		1	126		1
6歳	8		1	102		
7歳	2		2	96		
8歳	3			49		1
9歳	4			38		
10～14歳	1			153		
15～19歳				100		
20～29歳	1		1	146		1
30～39歳				140		4
40～49歳				108		3
50～59歳				64		2
60～69歳				23		1
70～79歳				12		1
80歳以上				3		
合計	48	3	13	1,585	1	16
先週比	-1	2	-5	-296	1	7

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2012年15週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2012年15週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				3		1				
中央区			6	16				5		
みなと	8	3	6	70	8	1		7		
新宿区	1		8	62	1	1			1	
文京			2	11	4			3		
台東	1	1	3	76	1			1		
墨田区	2		14	47			1	5		
江東区	9		15	146	8	1	3	8		1
品川区		1	12	111	6			5		
目黒区			1	36				4		
大田区	1	9	43	251	10			14	2	2
世田谷	1	1	32	212	9	1	2	14		
渋谷区			1	47	4		1	1		
中野区			5	58	2			4		
杉並	1		9	77	8	1		4		
池袋			2	17						
北区				48	4			9		
荒川区	1		10	72				4	1	
板橋区			2	43	5	1		3		
練馬区	3		22	128	10			11		
足立			24	153	9	1	3	10	1	
葛飾区		3	9	77	13		1	3		
江戸川		1	15	121	9	1		6	1	
八王子市	5	3	36	186	22		3	6		1
町田市	2		30	160	10		2	5		
西多摩		2	12	54	3		6	1		
南多摩			13	128	17	2	1	5		
多摩立川	4		27	149	9		1	7		
多摩府中	1	3	48	226	17	2	5	15		
多摩小平	7	7	48	218	17	1	2	13		
島しょ			2					4		
東京都合計	47	34	457	3,003	206	14	31	177	6	4

全数把握対象疾患  
(風しん、麻疹)報告数

【保健所別】 2012年15週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1		1	5		
中央区	6			25		2
みなと				52		
新宿区				28		
文京				18		
台東	1			20		
墨田区				27		1
江東区	2		3	56		
品川区			1	31	1	1
目黒区				8		
大田区	7			81		
世田谷			2	105		
渋谷区				12		
中野区				37		
杉並	1			53		
池袋				18		
北区	1	1		18		
荒川区	1		1	59		
板橋区	1			42		
練馬区			1	81		
足立	4			50		4
葛飾区	1			71		3
江戸川	1	1	1	53		
八王子市	8			116		1
町田市	3		1	41		
西多摩	3			59		
南多摩	1	1		44		
多摩立川	5		1	90		
多摩府中				159		2
多摩小平	1		1	104		2
島しょ				22		

東京都合計	48	3	13	1,585	1	16
-------	----	---	----	-------	---	----

	風しん	麻疹
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
町田市		
西多摩		
南多摩		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		
-------	--	--

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2012年15週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				1.00		0.33				
中央区			2.00	5.33				1.67		
みなと	1.33	0.50	1.00	11.67	1.33	0.17		1.17		
新宿区	0.13		1.00	7.75	0.13	0.13			0.13	
文京			0.50	2.75	1.00			0.75		
台東	0.25	0.25	0.75	19.00	0.25			0.25		
墨田区	0.40		2.80	9.40			0.20	1.00		
江東区	1.00		1.67	16.22	0.89	0.11	0.33	0.89		0.11
品川区		0.13	1.50	13.88	0.75			0.63		
目黒区			0.20	7.20				0.80		
大田区	0.08	0.69	3.31	19.31	0.77			1.08	0.15	0.15
世田谷	0.06	0.06	2.00	13.25	0.56	0.06	0.13	0.88		
渋谷区			0.25	11.75	1.00		0.25	0.25		
中野区			0.71	8.29	0.29			0.57		
杉並	0.10		0.90	7.70	0.80	0.10		0.40		
池袋			0.40	3.40						
北区				6.86	0.57			1.29		
荒川区	0.25		2.50	18.00				1.00	0.25	
板橋区			0.20	4.30	0.50	0.10		0.30		
練馬区	0.23		1.69	9.85	0.77			0.85		
足立			1.85	11.77	0.69	0.08	0.23	0.77	0.08	
葛飾区		0.38	1.13	9.63	1.63		0.13	0.38		
江戸川		0.09	1.36	11.00	0.82	0.09		0.55	0.09	
八王子市	0.45	0.27	3.27	16.91	2.00		0.27	0.55		0.09
町田市	0.25		3.75	20.00	1.25		0.25	0.63		
西多摩		0.25	1.50	6.75	0.38		0.75	0.13		
南多摩			1.44	14.22	1.89	0.22	0.11	0.56		
多摩立川	0.29		1.93	10.64	0.64		0.07	0.50		
多摩府中	0.05	0.14	2.29	10.76	0.81	0.10	0.24	0.71		
多摩小平	0.50	0.50	3.43	15.57	1.21	0.07	0.14	0.93		
島しょ			2.00					4.00		

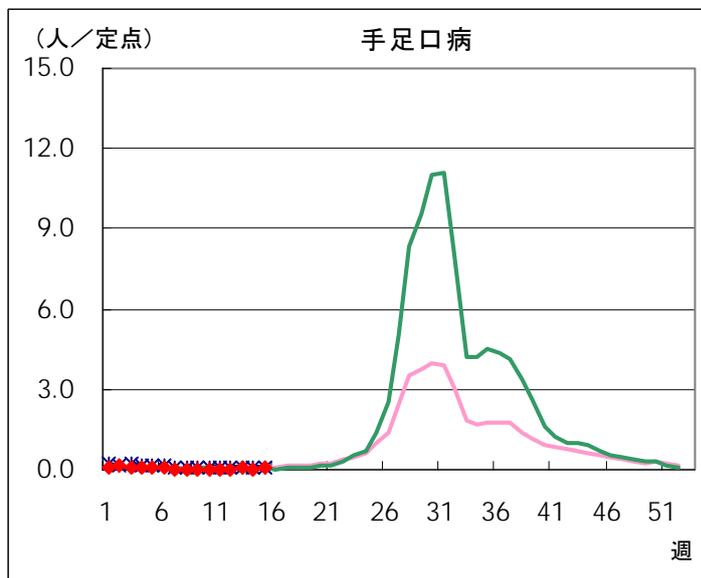
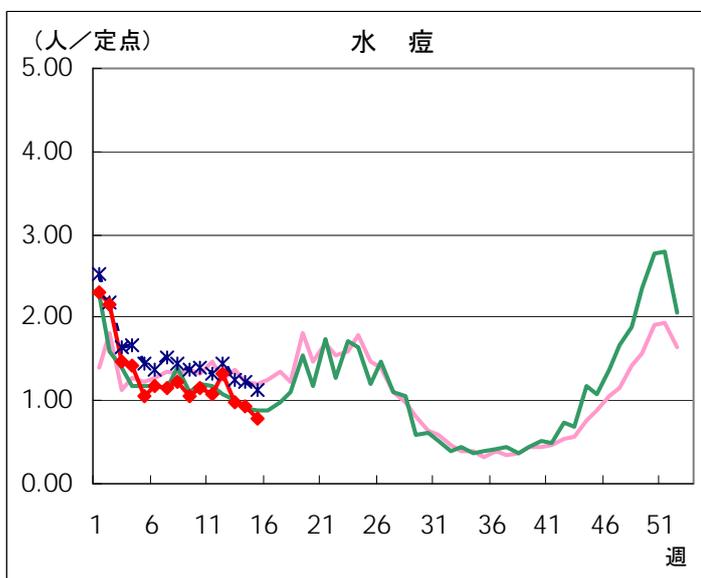
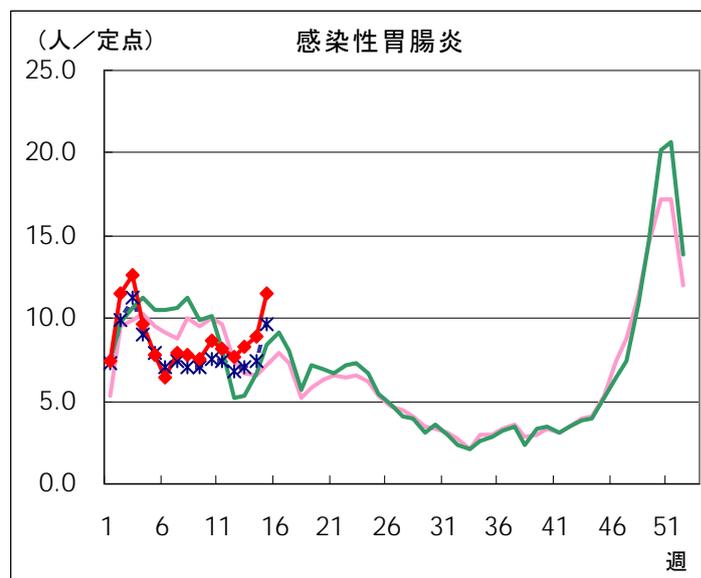
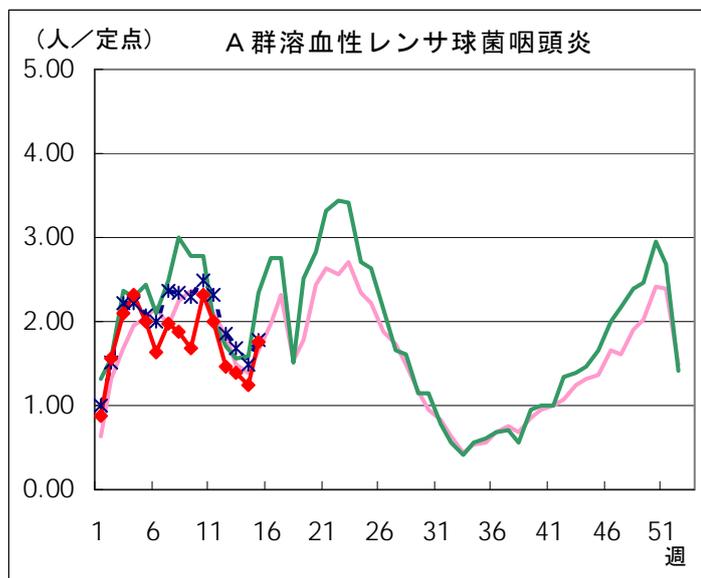
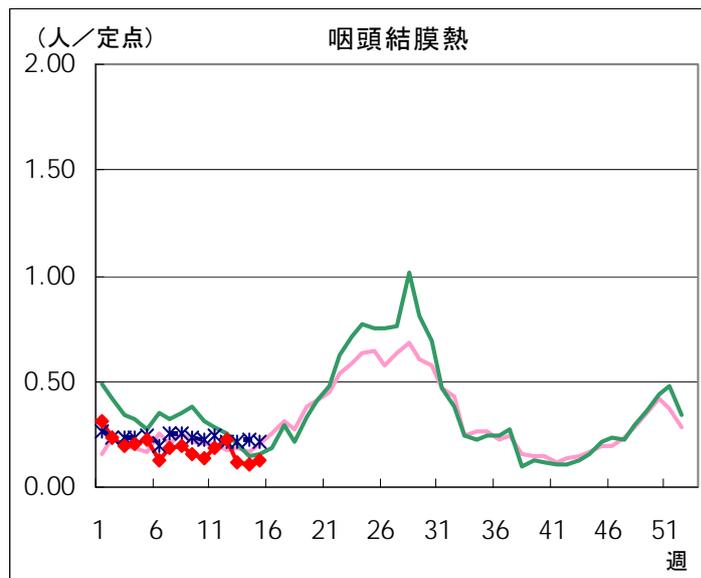
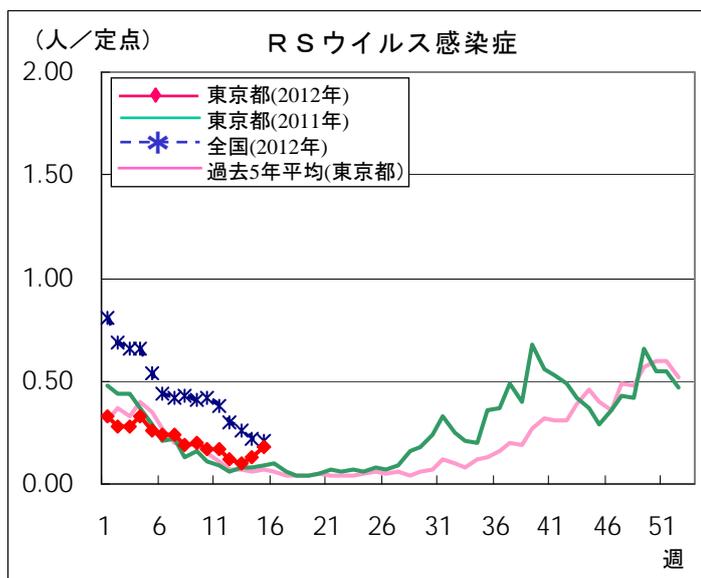
東京都	0.18	0.13	1.74	11.46	0.79	0.05	0.12	0.68	0.02	0.02
-----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------

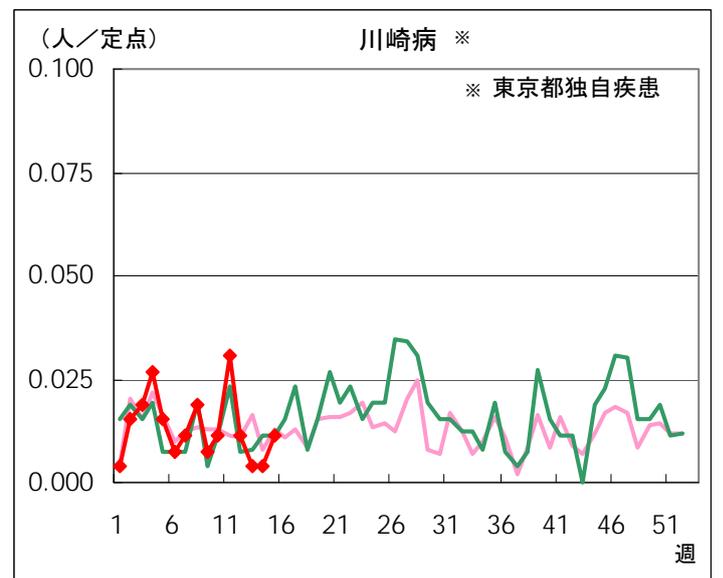
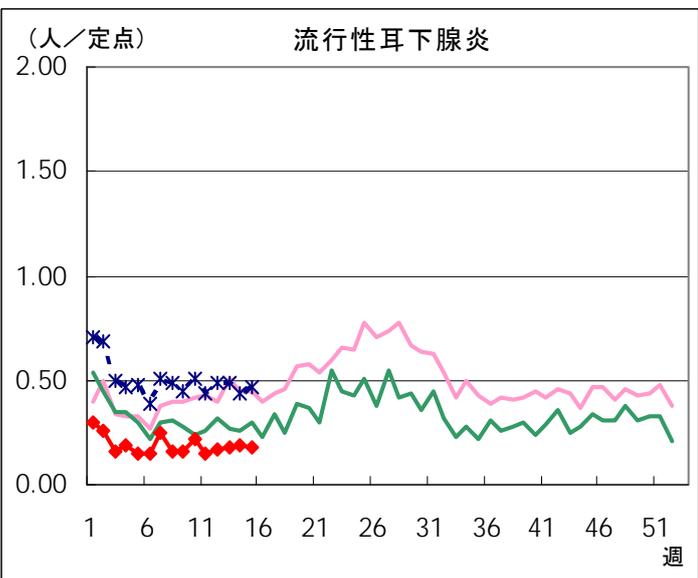
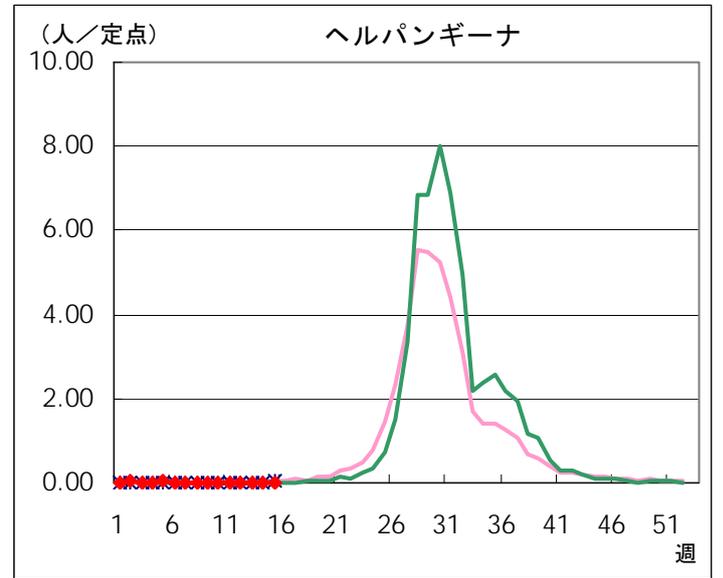
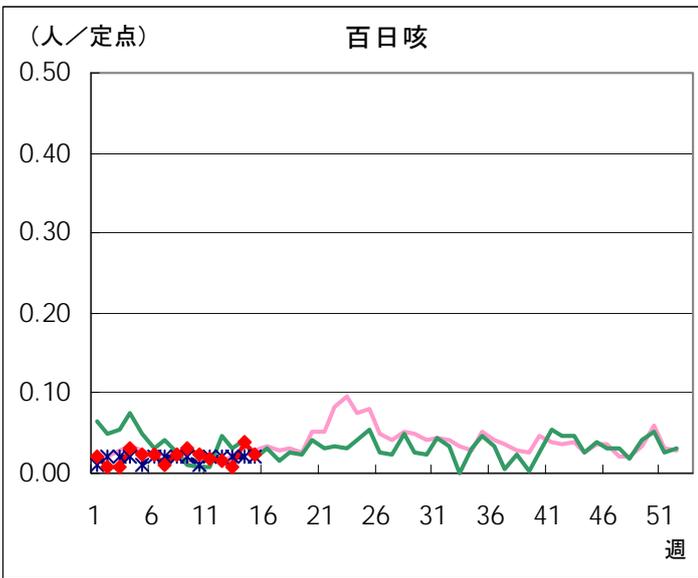
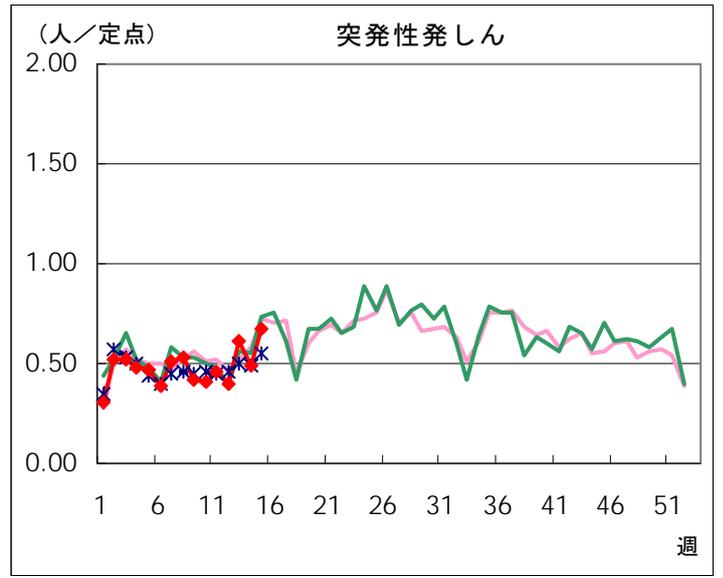
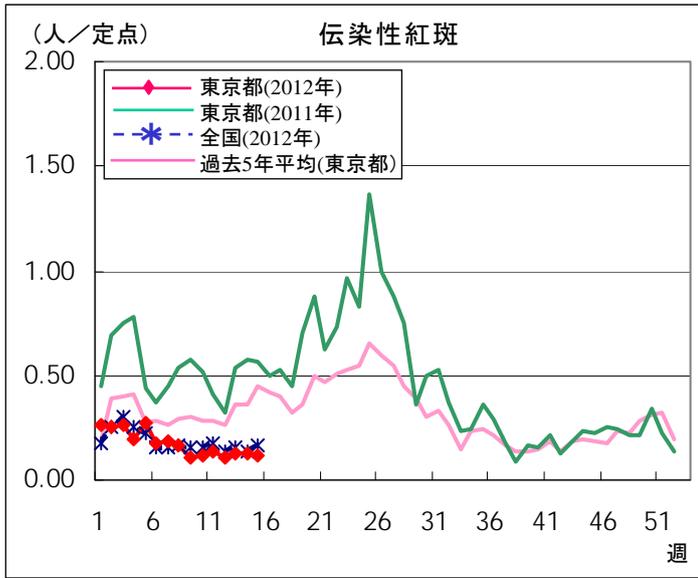
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.33		0.33	1.25		
中央区	2.00			5.00		2.00
みなと				5.78		
新宿区				2.33		
文京				2.57		
台東	0.25			2.86		
墨田区				3.38		1.00
江東区	0.22		0.33	4.00		
品川区			0.13	2.82	1.00	1.00
目黒区				1.00		
大田区	0.54			3.86		
世田谷			0.13	4.20		
渋谷区				1.71		
中野区				3.36		
杉並	0.10			3.31		
池袋				2.25		
北区	0.14	0.14		1.64		
荒川区	0.25		0.25	8.43		
板橋区	0.10			2.63		
練馬区			0.08	3.86		
足立	0.31			2.50		2.00
葛飾区	0.13			5.46		3.00
江戸川	0.09	0.09	0.09	2.94		
八王子市	0.73			6.44		0.50
町田市	0.38		0.13	3.15		
西多摩	0.38			4.21		
南多摩	0.11	0.11		3.14		
多摩立川	0.36		0.07	4.29		
多摩府中				4.82		0.67
多摩小平	0.07		0.07	4.73		1.00
島しょ				11.00		

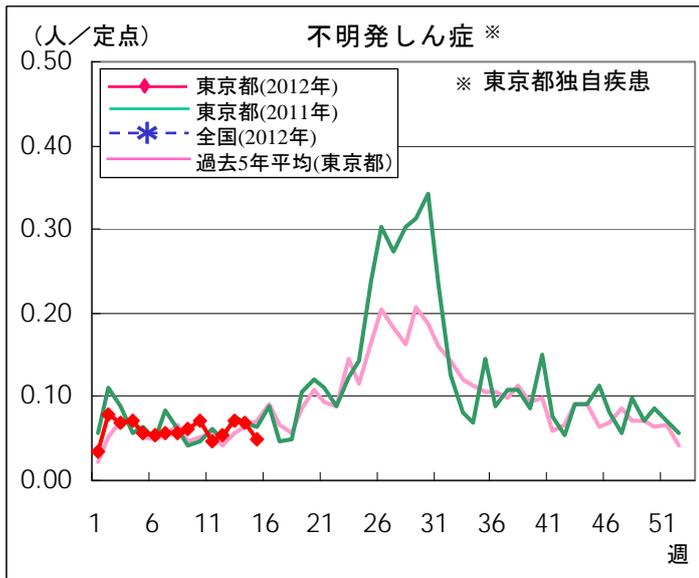
東京都	0.18	0.01	0.05	3.81	0.03	0.42
-----	------	------	------	------	------	------

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2012年15週現在

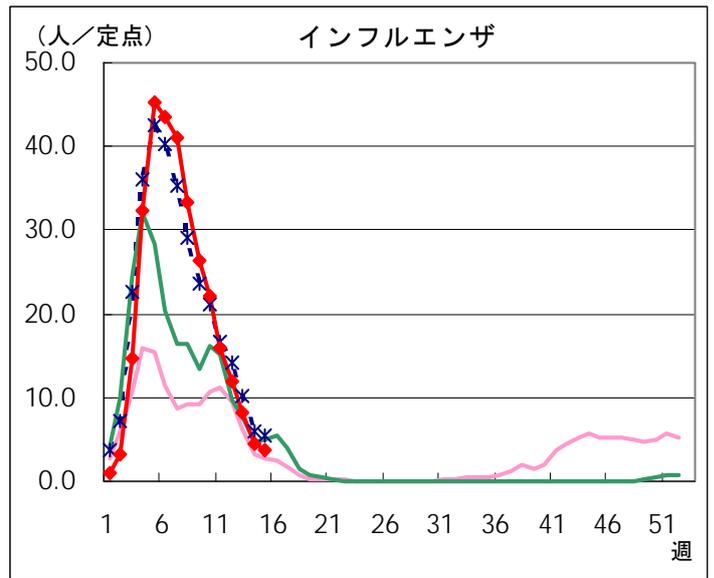
## ◆ 小児科定点



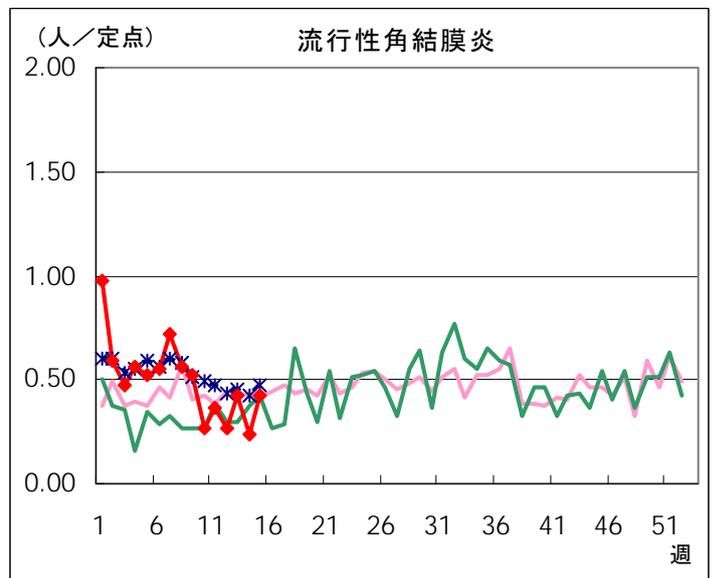
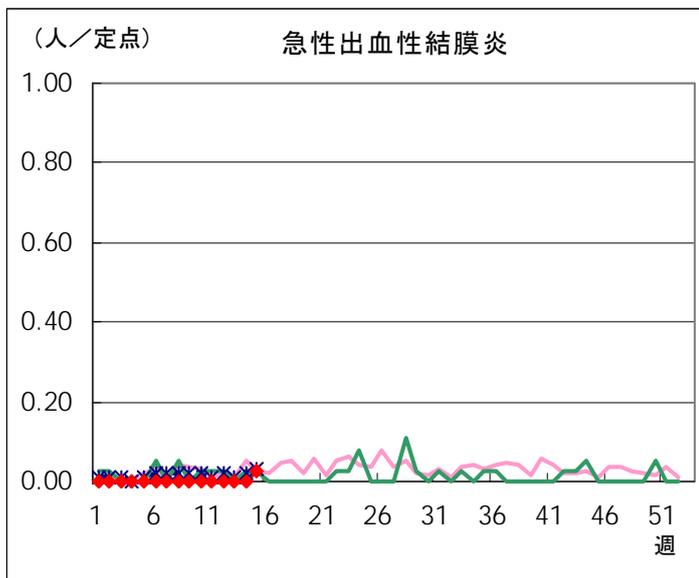




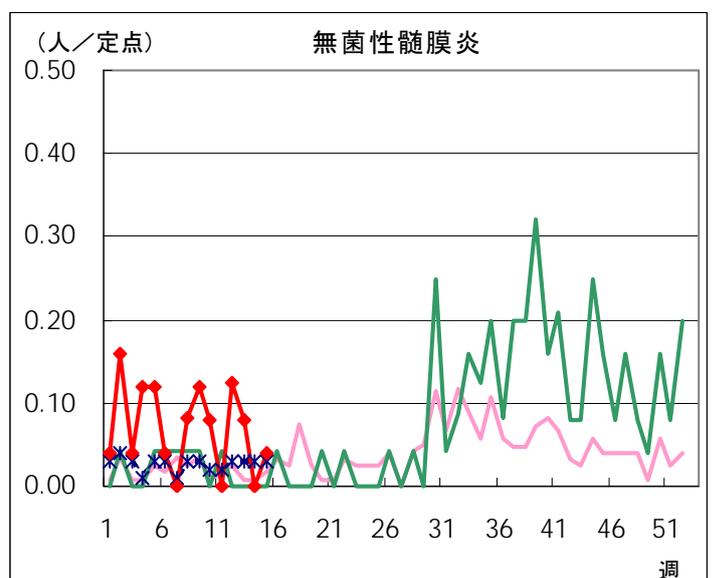
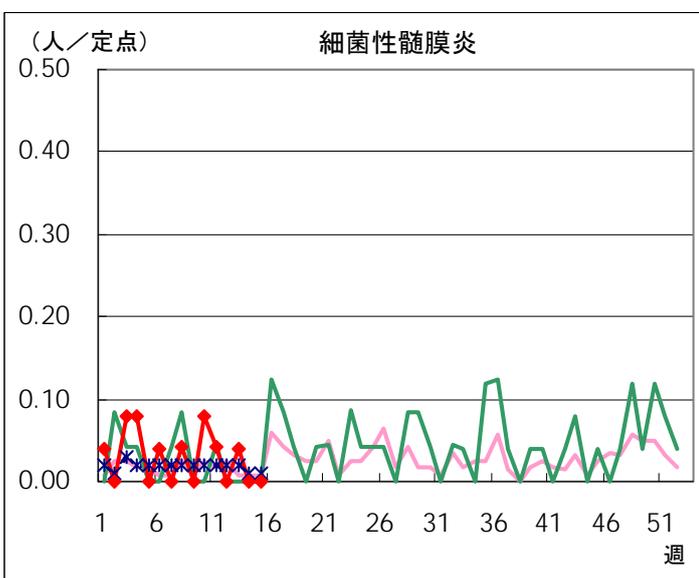
◆ インフルエンザ定点

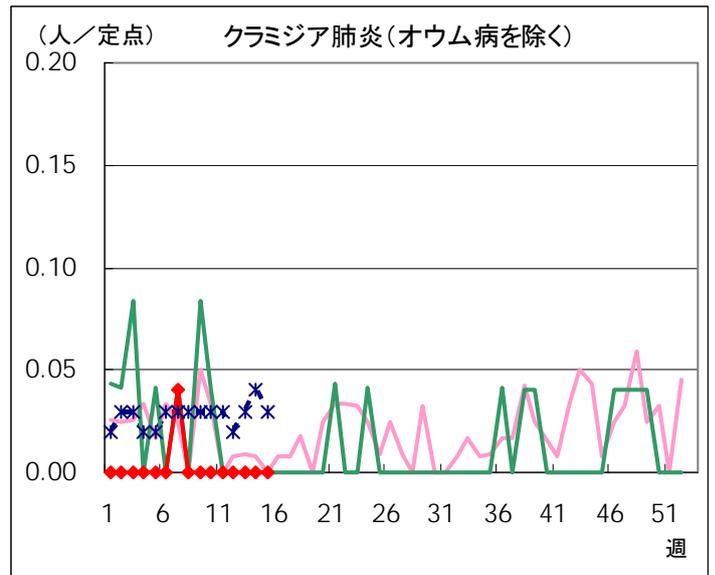
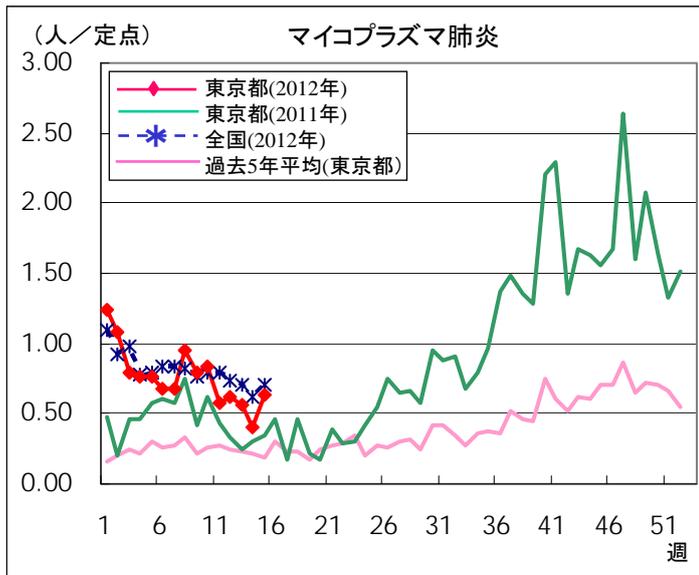


◆ 眼科定点

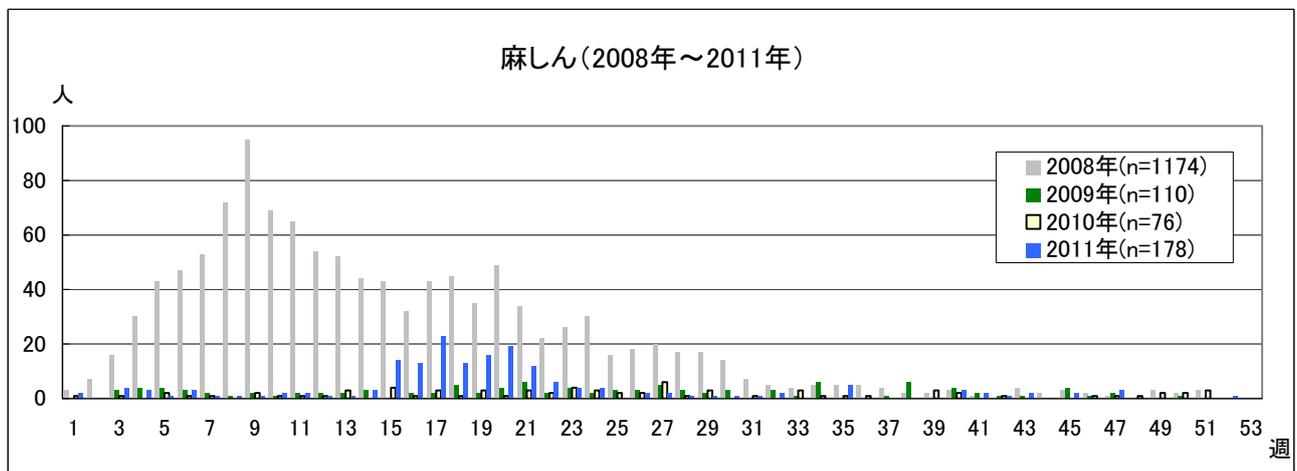
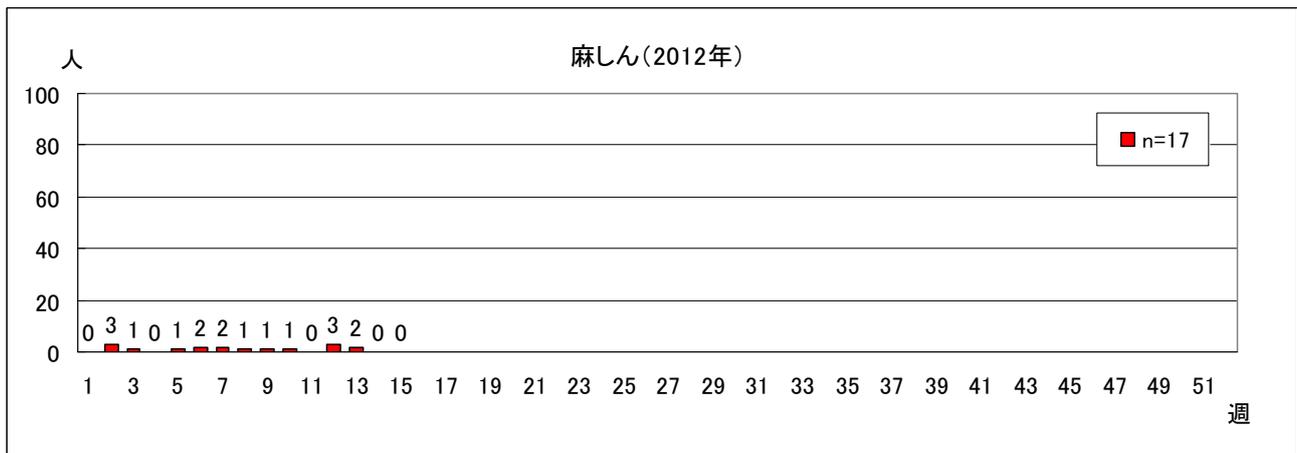


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2012年15週現在



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

### ◇病原体検出状況

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/3	不明熱	3M	水疱内容物	単純ヘルペスウイルス 1型	遺伝子
4/6	不明発しん症	9M	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
4/6	急性胃腸炎	1	直腸拭い液	A群ロタウイルス	抗原
4/2	感染性胃腸炎	2	直腸拭い液	A群ロタウイルス	
4/4	インフルエンザ	2	咽頭拭い液	アデノウイルス 1型	遺伝子
4/2	気管支炎	2	鼻汁	RSウイルス、ライノウイルス	
3/26	不明熱	2	咽頭拭い液	メタニューモウイルス	
3/31	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/3	急性上気道炎	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/4	流行性耳下腺炎	3	咽頭拭い液	EBウイルス	
3/28	不明熱	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
3/27	不明発しん症	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/3	感染性胃腸炎	記載なし	糞便	ノロウイルスG II	

### ◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
14週			7	6
2011-2012年 シーズン累計**	1	0	210	111

\* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

\*\* 2011-2012シーズンの開始は第36週(2011年9月5日～)

### ◇定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
みなと	7	26	5	5	
新宿区		7		2	
文京	1	5		2	
台東		13		4	
墨田区	1	18		4	・インフルエンザ1名は保育園児のため、その後同保育園で数名の発生がありました。
江東区	11	45		11	
品川区	1	9		3	
目黒区		7		4	
大田区	1	19	1	7	・やっと、今週はインフルエンザをカウントしなくなりました。今年は本当に長かったです。それで眠っていた冬風邪(?)や早くも夏風邪(?)など出ています。
世田谷	1	16	1	5	・ほぼなくなった。 ・まだ患者が10名います。
中野区	6	30	1	9	
池袋	1	5		2	
北区	1	10		5	
荒川区		43	1	4	・小学校低学年で増加しています。
練馬区	1	26	3	7	
町田市	3	3		3	
南多摩	7	31	3	8	・インフルエンザは以前より減少傾向です。
多摩立川	2	20		4	
多摩府中	9	38	3	6	
多摩小平	2	46		10	・9割B型である。
島しょ	4	18		1	
合 計	59	435	18	106	

\* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年							
		7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週
ウイルス	アデノウイルス	3	3	4	8	3	1		1
	ライノウイルス	1	2	2	1		2	2	6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス								
	単純ヘルペスウイルス								1
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	2	1	5	1	5		3	1
	EBウイルス	2		1	1	1			1
	サイトメガロウイルス				1			1	
	ムンプスウイルス		1						
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19						3		
	RSウイルス		1					1	1
	ノロウイルス	2	1	5	4	3		3	1
	ロタウイルス		1		1	2		1	2
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	15	12	4	10	5	1		7	
インフルエンザウイルスB	6	7	9	18	16	10	3	6	
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス						1	2	1	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年7週～2012年14週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数		143	20	20	43	11	2		3		1	3	25	5		2		61	
ウイルス	アデノウイルス	9	5		2								3					4	
	ライノウイルス		2	4			1				1		7					1	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス																		
	単純ヘルペスウイルス																		1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																		
	ヘルペスウイルス6/7	1		2										7					8
	EBウイルス		1											1	3				1
	サイトメガロウイルス																		2
	ムンプスウイルス						1												
	麻疹ウイルス																		
	風しんウイルス																		
	パルボウイルスB19												1	2					
	RSウイルス			3															
	ノロウイルス				18														1
	ロタウイルス				7														
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3	53	1																	
インフルエンザウイルスB	67	3	3									1						1	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																			
その他のウイルス			2															2	
細菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			

## 月報告 定点把握対象疾患 報告数 2012年3月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	97	1.76	55	55
		女	86	1.56		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	71	1.29		
		女	43	0.78		
	尖圭コンジローマ	男	49	0.89		
		女	21	0.38		
	淋菌感染症	男	76	1.38		
		女	11	0.20		
	膺トリコモナス症 *1	男				
		女	12	0.22		
梅毒様疾患	男	8	0.15			
	女	2	0.04			
基 幹	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	60	2.40	25	25
		女	42	1.68		
	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	21	0.84		
		女	16	0.64		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	2	0.08		
		女	2	0.08		
	薬剤耐性 アシネトバクター感染症 *2	男				
		女				

2012/4/18

\*1 性感染症定点から報告される『膺トリコモナス症』とは、原虫の一種である膺トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膺、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

\*2 2011年2月1日より新たに指定された。

## 月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2012年3月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	1		1	1		
20～24歳	11	6	4	16		2
25～29歳	16	8	10	20		2
30～34歳	28	13	9	12		1
35～39歳	15	7	8	13		
40～44歳	10	10	5	5		2
45～49歳	8	10	7	7		
50～54歳	7	4	1	1		1
55～59歳	1	9	2			
60～64歳		1	1	1		
65～69歳		1	1			
70歳～		2				
合計	97	71	49	76		8
先月数	95	66	42	74		11
増減数	2	5	7	2		-3

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	7	4	2		1	
20～24歳	38	5	7	7	2	
25～29歳	16	6	5	3	1	
30～34歳	17	10	4	1	2	
35～39歳	5	6	2			1
40～44歳	1	6				
45～49歳	1	1	1		3	
50～54歳		2			2	
55～59歳	1					
60～64歳		1				
65～69歳		1				1
70歳～		1			1	
合計	86	43	21	11	12	2
先月数	74	34	27	13	8	3
増減数	12	9	-6	-2	4	-1

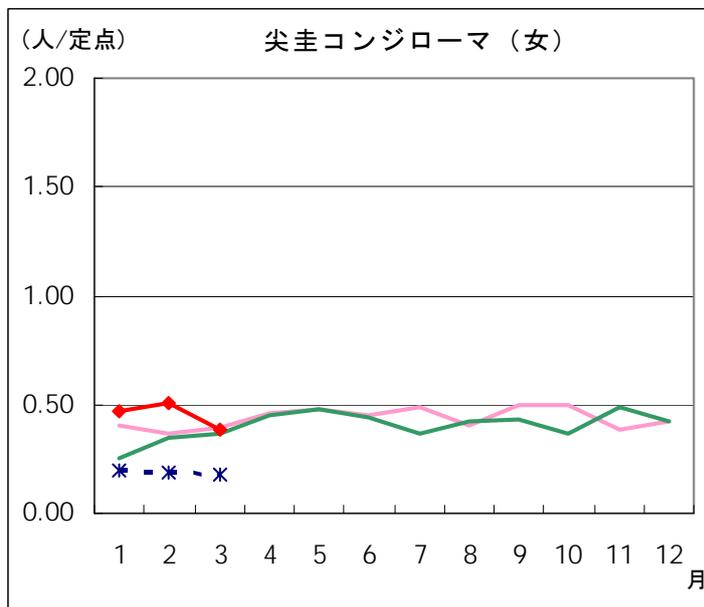
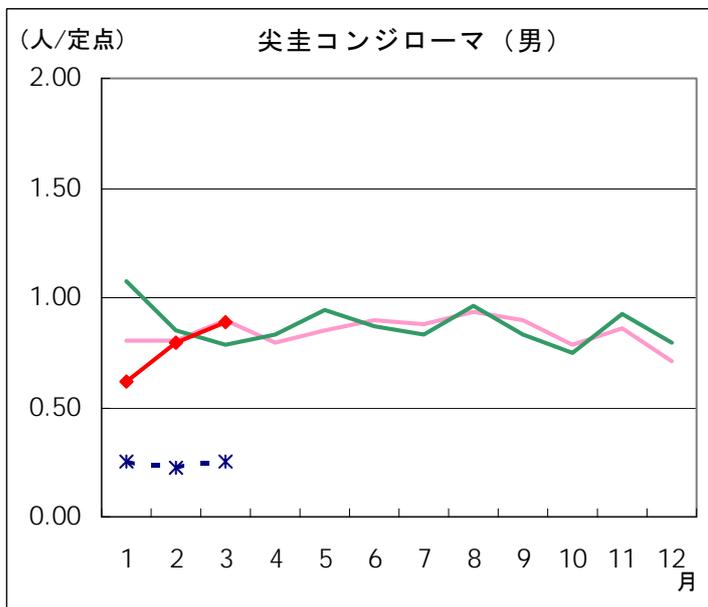
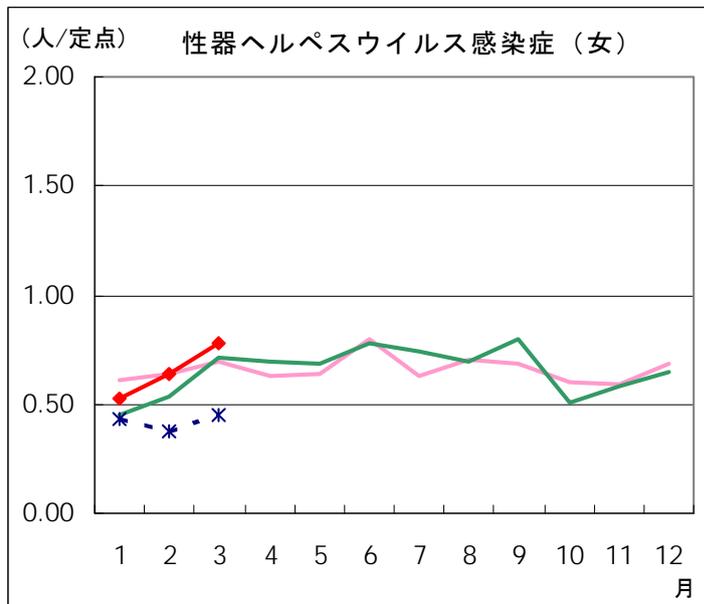
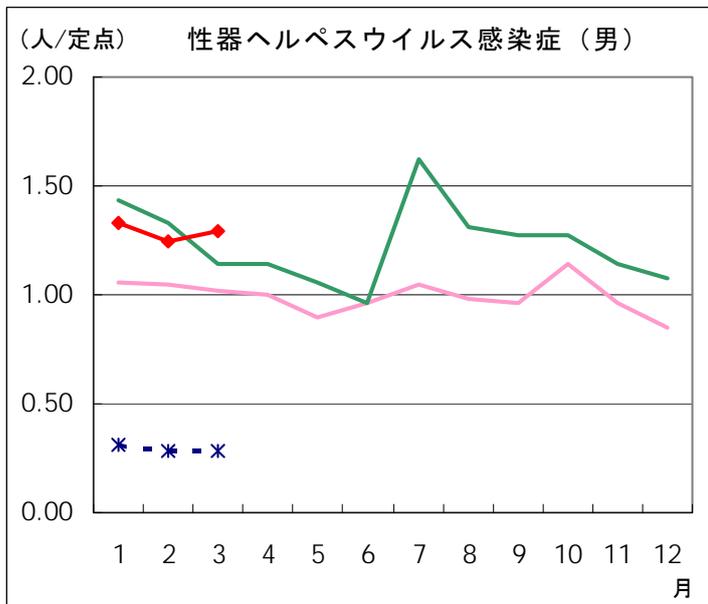
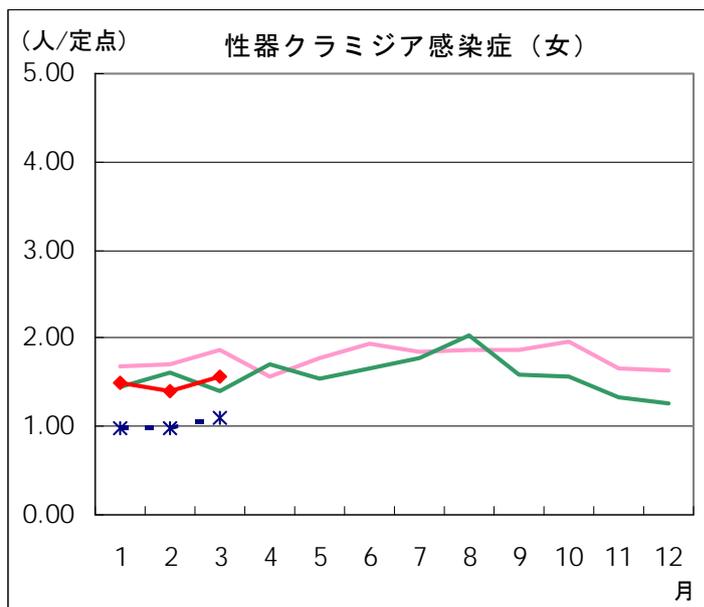
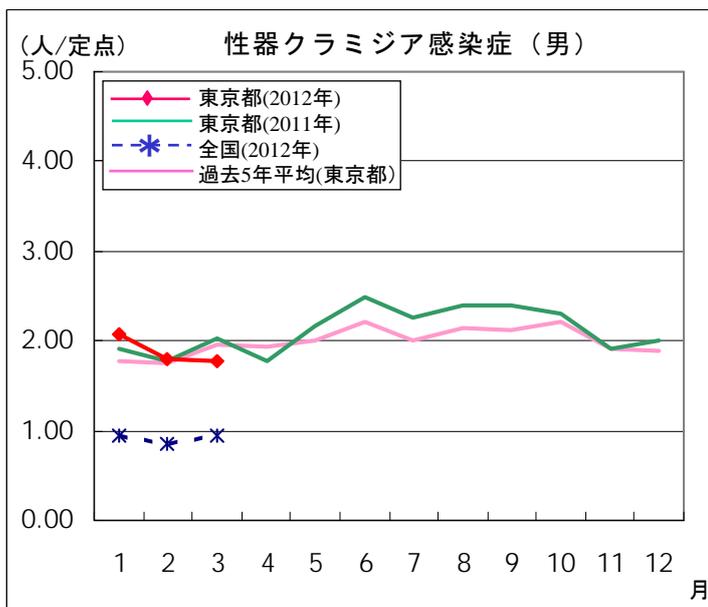
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2012年3月

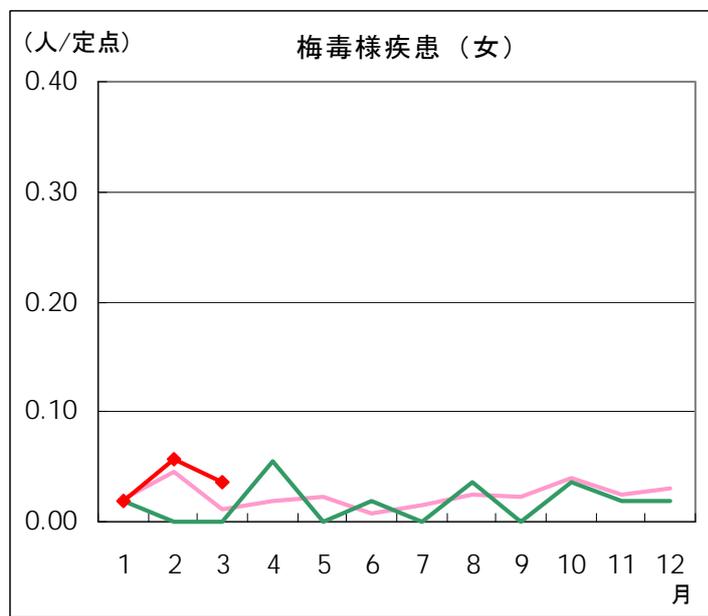
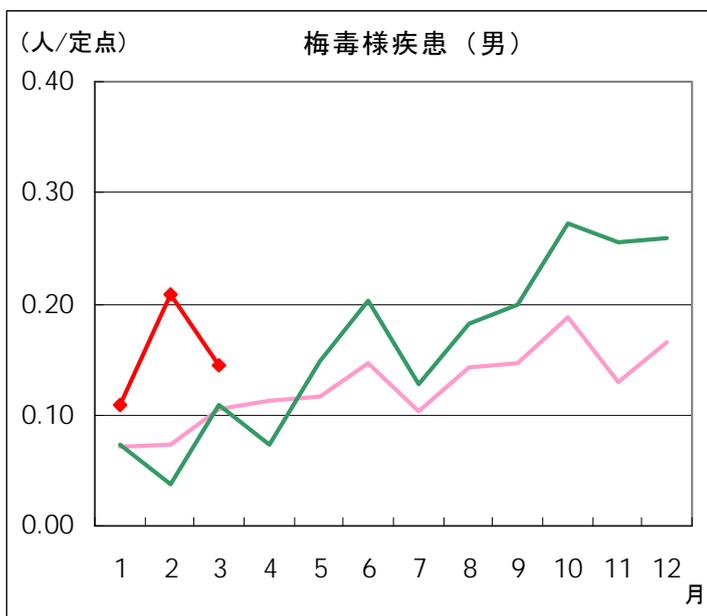
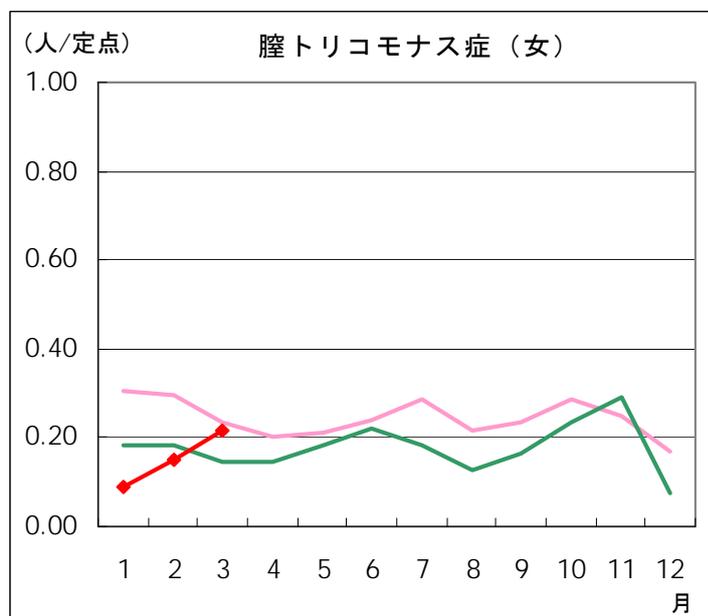
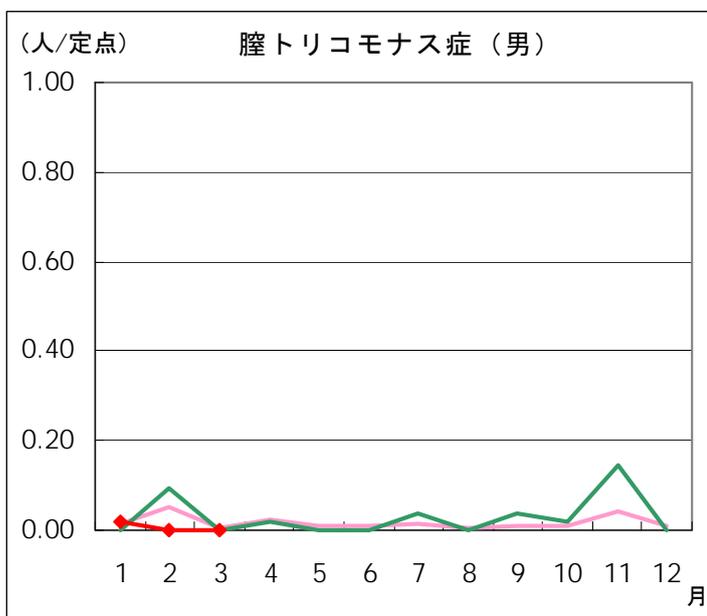
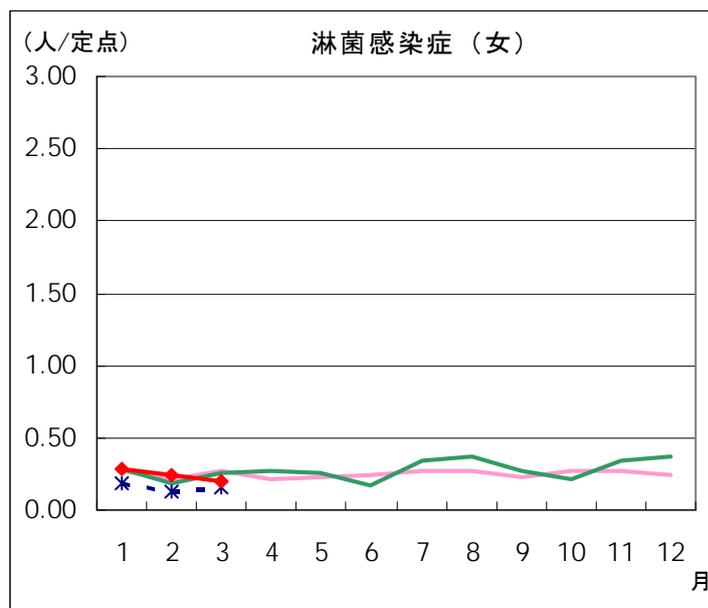
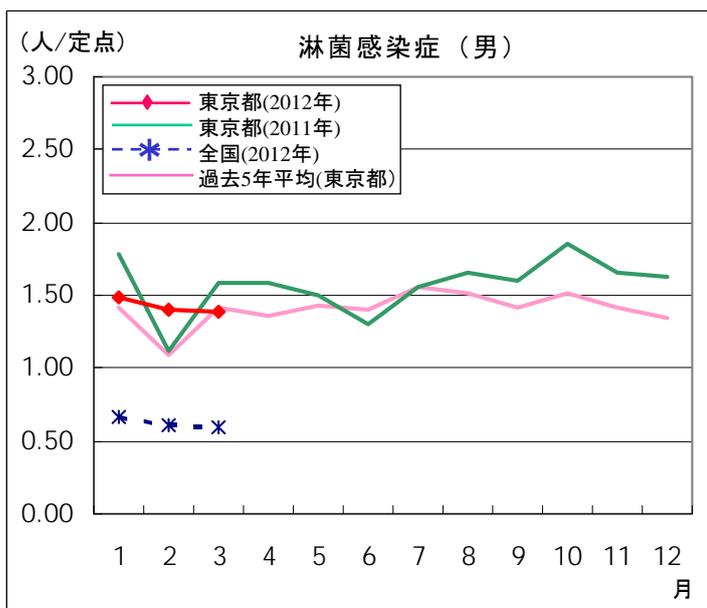
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	13	2	3	12		
中央区	3	6	5	1	1		
みなと	2	8	32	7	4		
新宿区	7	26	12	24	33		6
文京	1		2		4		
台東	2						
墨田区	2		2	1			
江東区	2	5	5	1	4		1
品川区	1	11	2	3			
大田区	2	1					
渋谷区	5	6	1	1	3		
中野区	2	3			4		
杉並	2	1			1		1
池袋	3	10	4	4	5		
北区	1	1		2			
荒川区	1						
板橋区	2			1	1		
足立	2	1	4		2		
江戸川	2	2			1		
八王子市	4						
町田市	1						
多摩立川	2	2			1		
多摩府中	3	1		1			
多摩小平	1						
合 計	55	97	71	49	76		8
定点当たり		1.76	1.29	0.89	1.38		0.15

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	1					
中央区	3	4				1	
みなと	2	7	7	5	1	1	
新宿区	7	10	5	3	6	1	
文京	1						
台東	2	2				2	
墨田区	2	2					1
江東区	2	1					
品川区	1		2				
大田区	2	5					
渋谷区	5	5	7	3			
中野区	2	1		1		1	
杉並	2	2					
池袋	3	8	9	3	1		
北区	1			1			
荒川区	1		1				
板橋区	2	5	4			1	
足立	2						1
江戸川	2	9	1	2		2	
八王子市	4	5	2	1	1	2	
町田市	1	2	3			1	
多摩立川	2	17	2	2	2		
多摩府中	3						
多摩小平	1						
合 計	55	86	43	21	11	12	2
定点当たり		1.56	0.78	0.38	0.20	0.22	0.04

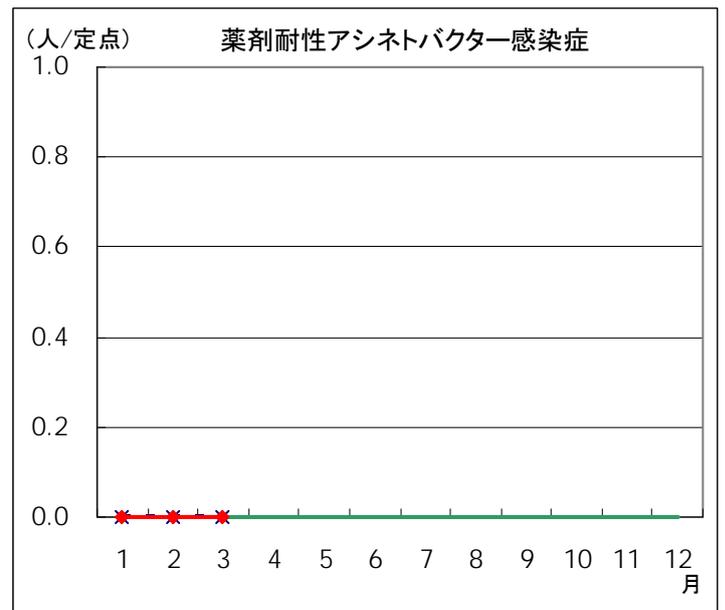
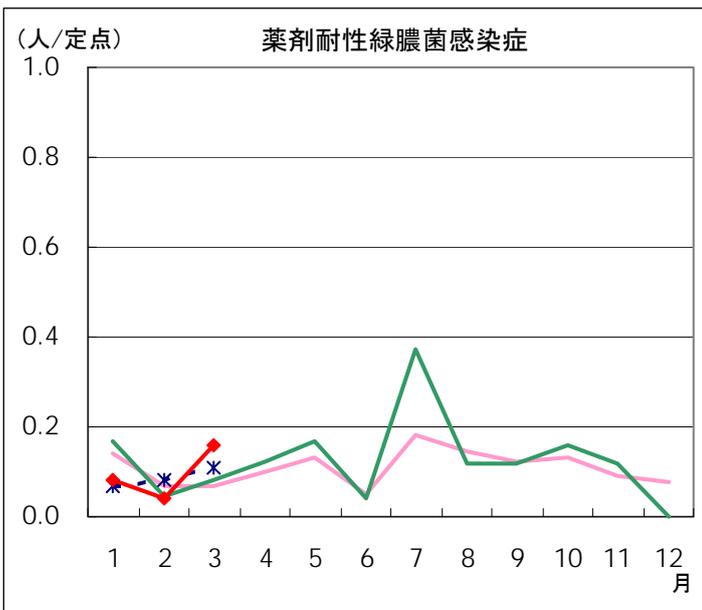
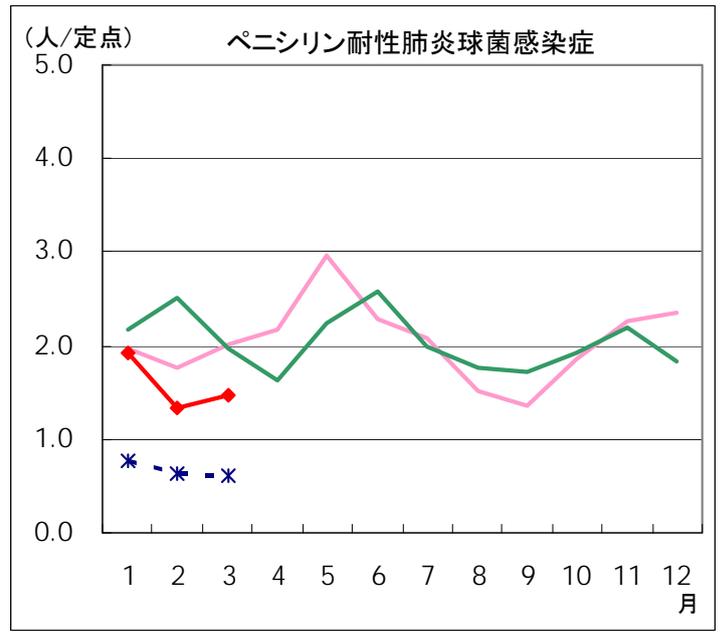
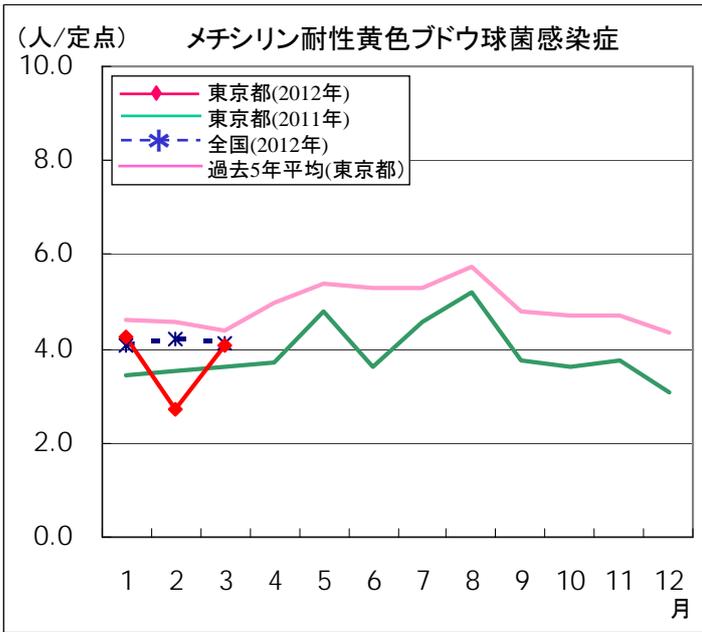
# 月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2012年3月現在

## ◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



## 月報告 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
3/14	尿道炎	22	男	尿	クラミジア	遺伝子
3/22	尿道炎	27	男	尿	クラミジア、淋菌	
3/15	尖圭コンジローマ	29	記載なし	コンジローマ部位擦過物	ヒトパピローマウイルス 6型	
3/28	性器ヘルペス	33	男	皮膚病巣(水疱内容物)	ヒト単純ヘルペスウイルス 1型	
3/13	尿道炎	34	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	モラクセラ カタラリス	分離同定
3/19	尿道炎	36	男	尿	クラミジア	遺伝子
3/27	尿道炎	40	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
3/1	尿道炎	41	男	尿	クラミジア	
3/6	淋菌性尿道炎	45	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定
3/13	尿道炎	46	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子
3/22	尿道炎	46	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
3/7	尿道炎	50	男	尿	パラインフルエンザ菌	分離同定
3/22	陰茎コンジローマ	51	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 6型	遺伝子
3/29	陰茎ヘルペス	56	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
3/27	尿道炎	57	男	尿	クラミジア	
3/26	ヒトパピローマウイルス 感染症疑い	記載なし	記載なし	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒトパピローマウイルス 16型	